

平成23年1月20日  
応接室 13:00～

平成22年度 第3回 開かれた学校づくり委員会

記録 進藤 周介

参加者	嘉味田 涼子	親松 昭子	麻生 秀樹	新部 朗
	鈴木 介人	岩井 美保		
本校	岩澤 健一	佐藤 知行	中村 裕之	進藤 周介

1. 開会の言葉 佐藤教頭
2. 校長挨拶 岩澤校長
3. 協議

学校運営上の課題解決に向けて

①本校の今年度の取組について説明 岩澤校長

②学校教育目標に対する具体的な取組の説明 佐藤教頭

③各委員より、1年間を振り返っての意見・課題報告

- ・ 朝読書の取組が充実してきているので、更に発展させるために、言葉の表現活動の場として展開し、広い意味でキャリア教育につなげてはどうか
- ・ インターンシップを更に発展させるために、外部との連携強化をしてみては  
(例) 同窓生を活用
- ・ 保護者と学校の連携が密であり、今後もこの関係が続くことを期待している。
- ・ 学校の努力が成果として表れている。良い方向に学校が向かっていることを、この一年であらためて実感した。今後は、地域から応援される学校に発展させてほしい。
- ・ 緑が丘グリーンプロジェクトに、八千代西高校の応援がありがたかった。次年度、更に充実発展させたい。
- ・ 校内で始まった、あいさつ運動を校外に広めていければ良いと思う。その中での、成功体験や、失敗体験が、人間性を高める事につながると思う。  
(睦小学校のあいさつ運動の紹介あり)
- ・ ミニ集会や・文化祭に多くの外部の方を招き入れて、開かれた学校を作っていくて欲しい。
- ・ 八千代西高校の道徳教育の方向性については、命の大切さについて考えさせながら、他者へのいたわり、やさしさを理解させる方向を検討している。
- ・ 1学年の2分割授業、T・Tの取組は素晴らしいと感じた、少人数制のメリットを生かした、授業の工夫が更なる発展につながるのではないかと、授業見学をした時に感じた。
- ・ 今後、先生方が変わっても、永続的な発展を考えると、地域・同窓生が、ネットワークを持つことにより、学校を地域が支える柱となると思う。
- ・ 学校は、教員のチームワーク・組織力が大切であろうと感じた。それを生かして、八千代西高校を発展させてほしい。

4. 謝辞 岩澤校長

5. 閉会の言葉 佐藤教頭